

## 第9章 さがみはら地域遺産の保存・活用の実施体制及び推進体制

### 第1節 計画の実施体制

第4章にて整理した方針に基づき、多様な主体が助け合い、協力するための体制を整備し、本計画を推進していきます。

本計画に定める取組の実施主体と主な役割は次のとおりです。

表 9-1 実施主体と主な役割

区分	部署及び団体名等	主な役割（地域遺産の保存・活用との関係性）	
相模原市 (行政)	文化財保護 主管課	教育委員会 文化財課	地域遺産の調査、研究、保存・活用、文化財の保護と開発事業との調整など。職員定数10名のうち、4名の学芸員(埋蔵文化財専門職員)を配置するほか、会計年度任用職員として8名の埋蔵文化財調査員を配置する。
	府内 関係課	市長公室 政策課	重要な政策の立案調整、行政政策の企画調整、総合計画の推進など。
		市長公室 広報課	市政の普及啓発のため、市ホームページの充実化や広報誌等による広報の企画調整など。
		市長公室 観光政策課	観光に係る総合的な企画調整や、観光振興計画の推進など。
		市長公室 シティプロモーション戦略課	シティプロモーションに係る総合的な企画調整や、シビックプライドを高めるための取組の推進など。
		危機管理局 危機管理統括部	危機管理に係る企画調整や、地域防災計画の作成、各種防災ハザードマップの普及など。
		財政局 財政課	市予算の編成、配当及び執行管理や、地方交付税、資金運用、寄附受納の総合調整など。
		市民局 市民協働推進課	地域活性化及び市民協働の推進、自治団体の活動支援、大学との事業連携など。
		市民局 文化振興課	文化芸術の振興に関する施策の総合的な企画調整や文化芸術振興プランの推進など。
		環境経済局 水みどり環境課 津久井地域環境課	緑地及び水辺環境の保全、再生、活用及び維持管理などや、里地里山の保全及び活用、生物多様性の確保など。
		環境経済局 公園課	公園の整備計画の策定や府内支援による造園受託工事に係る調査、設計、施工、監理など。
		都市建設局 都市計画課	都市計画の策定や推進、都市施設の決定、都市計画情報システムの調査研究など。
		都市建設局 建築政策課	建築物の防災、耐震や景観計画の推進、景観形成重点地区、景観重要建造物・樹木、景観重要公共施設の指定、屋外広告物の指導など。
		都市建設局 路政課	Web公開型地理情報システム（G I S）である道路情報管理システム（S R I M S）に関すること。
	区役所 各地域振興課 各まちづくりセンター	地域活性化及び市民協働の推進、区の魅力づくり、地域活動団体等との連携・支援、地域活性化事業交付金の調整、観光行事など。	
	消防局 予防課	火災予防広報、火災予防思想の普及、火災予防等に係る規制、文化財防火マークに係る消防訓練の実施の調整など。	

区分		部署及び団体名等	主な役割（地域遺産の保存・活用との関係性）
相模原市 （行政）	府内 関係課	教育委員会 教育総務課	教育行政施策の調査研究及び実施の調整、教育委員会点検・評価の実施など。
		教育委員会 学校教育課	教育課程の編成及び実施の指導助言、教科用図書その他の教材の取り扱いに関すること。
		教育委員会 生涯学習課	生涯学習に関する施策の相当的な企画調整、公民館活動及び運営に係る支援など。
		公民館（32館）	歴史講座や文化財ウォーキング事業、郷土食づくりなどを含めた社会教育事業の実施。
		図書館及び相武台分館 相模大野図書館 橋本図書館	郷土史に関わる図書を含めた図書館資料の選択、整理、保存、提供や館内閲覧、貸出のほか、読書普及を目的とした各種普及事業の実施など。
		視聴覚ライブラリー	文化財記録映画を含めた視聴覚教材の利用や視聴覚教育に係る各種普及事業の実施など。
		博物館	博物館資料の収集、整理、保管、展示、調査研究や教育普及等の事業の実施など。
		公文書館	歴史的公文書及び行政資料等の保存、利用、利用促進等に関すること。
		史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館	旧石器時代を中心に歴史及び地域遺産の学習を目的とした普及事業の実施など。
	関係施設	(文化財公開施設) ・史跡田名向原遺跡公園（国史跡）　　・史跡勝坂遺跡公園（国史跡） ・当麻東原公園（市史跡）　　・旧中村家住宅（国登録） ・古民家園（県指定）　　・小原宿本陣（県指定） (展示施設) ・博物館　　・尾崎豊堂記念館　　・史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館 ・小原の郷　・吉野宿ふじや　　・相模の大帆センター ・相模川ふれあい科学館	
神奈川県 （行政） ほか	府内 関係課	文化財保護主管課	教育委員会 文化遺産課 埋蔵文化財センター
		国際文化観光局 文化課	県が多様な主体と連携し、伝統文化の継承や体験事業等による普及事業を実施。
		環境農政局 農地課	県が地域の活動団体と協定を結び、小松・城北や牧野の里地里山の保全、再生、活用を促進。
		環境農政局 自然環境保全課	ギフチョウが生息する牧野などを自然環境保全地域を指定し、自然環境の保全を図る。
		環境農政局 水産技術センター内水面試験場	川や湖に生息する生きものの研究のほか、ミヤコタナゴやホトケドジョウなど希少魚を保護する研究。
		厚木土木事務所 津久井治水センター	津久井城跡がある県立津久井湖城山公園の整備と管理。
	関係施設	(文化財公開施設) ・県立津久井湖城山公園 (展示施設) ・津久井湖記念館　　・相模湖記念館（相模湖交流センター内） ・藤野芸術の家（藤野村歌舞伎公演）　　・水産技術センター内水面試験場	
市民		地域住民	地域遺産の保存・活用
		学校、自治会等	地域遺産の保存・活用

区分	部署及び団体名等	主な役割（地域遺産の保存・活用との関係性）
各種団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相模原市文化財研究協議会</li> <li>・相模原市民俗芸能保存協会</li> <li>・相模原市地域文化財活用事業実行委員会</li> <li>・相模原市文化財調査・普及員</li> <li>・古民家園事業実行委員会</li> <li>・田名向原遺跡案内・普及事業実行委員会</li> <li>・勝坂遺跡活用実行委員会</li> <li>・津久井市民調査グループ</li> <li>・(公財)神奈川県公園協会</li> <li>・NPO法人建築文化研究会</li> <li>・小原宿活性化推進会議</li> <li>・城山エコミュージアム運営委員会</li> <li>・NPO法人ふじの里山くらぶ</li> <li>・麻溝の地域遺産を未来につなぐ会</li> <li>・てくてくマップ実行委員会</li> <li>・新磯コンシェルジュ</li> <li>・相模原市観光マイスター</li> <li>・しのばらギフチョウの会</li> <li>・佐野川キマダラルリツバメ保存会</li> <li>・(公社)相模原市観光協会</li> <li>・城山観光協会</li> <li>・(一社)津久井観光協会</li> <li>・(一社)相模湖観光協会</li> <li>・(一社)藤野観光協会</li> <li>・大島観光協会</li> <li>・水郷田名観光協会</li> <li>・麻溝観光協会</li> <li>・新磯観光協会</li> <li>・相模原市商工会議所</li> <li>・城山商工会</li> <li>・津久井商工会</li> <li>・相模湖商工会</li> <li>・藤野商工会</li> <li>その他、市内で活動しているさがみはら地域遺産に関連する団体</li> </ul>	
所有者等	所有者	文化財を所有・保持する個人・団体等
	管理者	文化財を管理する個人・団体等
専門家	相模原市文化財保護審議会	教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、その結果を答申する。
	大学 民間研究所	地域遺産の調査や学術的評価の指導助言、文化財の保存に関する指導助言など。
	神奈川県立歴史博物館 神奈川県立金沢文庫 神奈川県立生命の星・地球博物館 神奈川県博物館協会	地域遺産の調査や学術的評価の指導助言、文化財の保存に関する指導助言など。

## 第2節 計画の推進体制

本計画の推進に当たっては、府内の連携体制の強化を図るとともに、国や県、関係機関との連携を進めます。

さらに、個人や民間団体との協力体制を構築し、多様な主体の参加により文化財の保存・活用を進めていきます。



図 9-1 相模原市文化財保存活用地域計画の推進体制